

イクジイからのメッセージ

昨今、退職後の地域ボランティア活動で「子育て」を支援する男性も増えています。キッズな大森で「ベビーカーメンテナンス」を実施し、ママ達に喜ばれている、イクジイともいえるボランティアメンバ―にイクメンへのメッセージや地域活動デビューのきっかけを伺いました。

今のイクメン世代は凄いな！僕たちの若い頃では考えられない。働く女性が増えた環境の変化もあると思うけれど、それにしても偉いと思う。現役の時は体を大事にして働いてほしいし、妻を大事にね。自分の時間が持てるような年代になるまでに、ゆつくりと、名刺や肩書きのない付き合いが出来る友人を作ることも大事な。

私たちもリタイア直後、地域活動をするには、どこへ行ったらよいか分らなかった。どうしようかと迷った時は、たとえば知り合いに電話してみるとか、活動していそうな近所の人に聞いてみるとか大事だけれど、半歩踏み出す自分の勇気が一番必要だと思う。そして

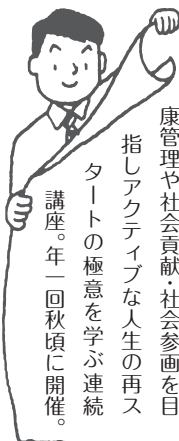
出会いの中で、気持ちよく接することが出来る仲間をつくっていくこと。地域参加は、それまでの経験が通用しない所。最初は当然不安もあるけれど、細かいことは気にせずに、いい意味でおおざっぱに、おおらかに、慣れるまではこれでもいいと思う。そしていくつになっても好奇心を持ち続けることが大事。それを発信していれば、地域に引張り出してくれる人がきつと見つかる。身構えないで、悩んだら「エセなおた」の「男の生き方塾」へどうぞ！達人はいないけど先輩として経験があるからきつと役に立つと思う。今は、こうしてボランティアをして少しでも地域の役に立っていることが心の支えになるし、何より気持ちがいいね！

●ベビーカーメンテナンス(点検)

4年前、キッズな大森で親子お話会の参加者にサービスとして開始。現在は、退職して地域活動に力を注ぐ男性5名ほどで対応。第3木曜日14時から実施。

●男の生き方塾

主に50代以上の男性を対象に、健康管理や社会貢献・社会参画を目指すアクティブな人生の再スタートの極意を学ぶ連続講座。年一回秋頃に開催。



パステル おすすめ本

エセなおたの図書コーナーで貸し出しできます。



「パパ権」宣言！

川端 裕人、岸 裕司、汐見 稔幸 著

大月書店 1300円(税抜)

「パパ権」とは、男性が子育てと家庭生活にたずさわり、その苦勞と喜びを享受する権利のこと。働きすぎの企業文化、オヤジの居場所がない地域やPTA、根強いジェンダー意識……。男の子育て参画をはばむ社会に対して、今こそ「パパ権」を宣言しよう。父親になりたいと願う全ての男性が、子どもをもち、家族をもてる環境をつくろう。子育てはプライベートの問題ではなく、未来世代を育み、社会を形成する営みなのだから、社会全体で若きパパたちを応援してほしい。個性あふれる三人の父親が体験をもとに語り合う、「もうひとつの男の生き方」の提案書です。



男たちのワーク・ライフ・バランス

ヒューマンルネッサンス研究所 著

幻冬社ルネッサンス 1300円(税抜)

子どもの誕生をきっかけに、仕事と家庭の両立に悩む共働きビジネスマンが増えている。「仕事と子育ての両立」という、これまでもっぱら女性たちが悩んでいたテーマが、今や男性の眼前に迫っているのです。本書はそんな男性の側から見た子育て最前線をレポートした、男性のための提言書です。「もっと思う存分仕事がしたい」「育児とりたいて、1週間、上司に言い出せなかった」「大変でも、妻にはやっぱり働いてほしい」など、ワーク(仕事)もライフ(生活)も諦めないと、奮闘する彼らの日常をすくい上げています。それぞれのハッピーな生き方のために、より豊かな生き方、働き方に向けて一歩を踏み出すためのヒント満載です。

